

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030802504

病院施設番号：030802

臨床研修病院の名称：総合東京病院

臨床研修病院群番号：030802

臨床研修病院群名：総合東京病院

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	総合東京病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	◆自由選択期間が長く自分にあったローテートを立案することができる。 ◆必須科目の地域医療は当院の二次医療圏内から研修施設を選択できる。 ◆24 時間体制の救急センターを運営しており、一般的疾患から専門性を必要とする救急疾患までの症例が豊富に経験できる。 ◆放射線診断機器（PET-CT 2 台 MRI1.5T 2 台・3T 1 台 64 列 CT 2 台 320 列 CT 1 台 SPECT 1 台 血管撮影 4 台等）が充実しており、各診療科と放射線診断科によるカンファレンスが充実している。 ◆放射線治療装置リニアック（TrueBeam STx）を設置し、カンナナイフ・サイバークナイフより高線量かつ短時間での治療ができる。 ◆各診療科の医師が研修医の受け入れに熱心である。 ◆2 年間の初期臨床研修終了後の専門科への受け入れができる。				
3. 臨床研修の目標の概要	総合東京病院の初期臨床研修医は、医師に求められる責任感・使命感を養い診療に必要な幅広い臨床能力を習得するため医学部・医科大学卒業後の最初の研修として、医療に関わる基本的な知識、診療技術・態度を見につけることを目的とする。地域の患者さんが最適で最善の医療を得るためには、高い専門性の医療と共に、患者中心の人間性・社会性が豊かな医療が必要である。また、地域の中核病院として、地域に密着した良質な医療を研修することができ、医師としての基盤形成の段階にある研修医は、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を習得する。				
4. 研修期間	（ 2 ） 年 （原則として、「2 年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り 3 年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030802	総合東京病院	24 週	4 週
	救急部門	030802 030208 137327	総合東京病院 国立国際医療センター 新百合ヶ丘総合病院	12 週	
	地域医療	1432897	たかねファミリークリニック	4 週	一般外来 2 週 在宅診療 2 週
	外科	030802	総合東京病院	4 週	週

	小児科	030213 137327	杏林大学付属杉並病院 新百合ヶ丘総合病院	4 週	週
	産婦人科	030213 137327	杏林大学付属杉並病院 新百合ヶ丘総合病院	4 週	
	精神科	030200 030208	都立松沢病院 国立国際医療センター	4 週	
	一般外来	030802	総合東京病院	4 週	
病院で 定めた 必修 科目				週	
				週	
				週	
				週	
選択 科目	総合内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病・代謝内科 呼吸器内科 外科 整形外科 脳神経外科 形成外科 心臓血管外科 呼吸器外科 泌尿器科 眼科 麻酔科 皮膚科 リハビリテーション科	030802	総合東京病院	40 週	
	麻酔科 集中治療科 外傷センター 腎臓内科 神経内科 病理科 放射線診断科	137327	新百合ヶ丘総合病院	4 週	
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 72 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 4 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門 の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約 12 回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・内科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：030802	臨床研修病院の名称：総合東京病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：030802	臨床研修病院群名：総合東京病院

6. 研修スケジュール

（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030802504

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊２	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科													
総合東京病院	内科	5 5 5 5	5 5 5 5	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	4 4 4 4	2 2 2 2			1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2
総合東京病院	外科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2
総合東京病院	救急部門			1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
総合東京病院	麻酔科								1 1 1 1	1 1 1 1		1 1 1 1		
新百合ヶ丘総合病院	産婦人科							1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1		
新百合ヶ丘総合病院	小児科								1 1 1 1		1 1 1 1		1 1 1 1	
都立松沢病院	精神科								1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号：030802	臨床研修病院の名称：総合東京病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号：030802	臨床研修病院群名：総合東京病院

6. 研修スケジュール（一年次・**二年次**：いずれかに○）

プログラム番号 030802504

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 ＊２	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	11～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
総合東京病院	循環器内科	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111
総合東京病院	消化器内科	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111
総合東京病院	糖尿病・ 代謝内科	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111
総合東京病院	呼吸器内科	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111			1111	1111
総合東京病院	外科	1111												
総合東京病院	整形外科		1111		1111									
総合東京病院	脳神経外科			1111		1111					1111	1111	1111	1111
総合東京病院	形成外科										1111			
総合東京病院	心血管外科												1111	
総合東京病院	呼吸器外科													1111
総合東京病院	救急科	1111	1111	1111	1111									
新百合ヶ丘総合病院	産婦人科				1111									
新百合ヶ丘総合病院	小児科					1111								
杏林大学付属杉並病院	産婦人科						1111		1111					
杏林大学付属杉並病院	小児科							1111		1111				
たかねファミリークリニック	地域医療						1111	1111	1111	1111	1111	1111	1111	

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別業に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。